

事務事業名 野菜生産施設設置補助事業

出力日：令和02年03月19日

キーコード：1455

施策：	05 農林業の振興	財務コード	01050104-17-00
基本事業：	04 消費者が求める農産物の供給	担当部	環境経済部
基本事業の成果指標	農産物直販所における販売高 学校給食へ納入された食材の額	担当課	農政課
		担当係	農政担当



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	平成21年度 ~	新規・継続	継続	会計区分	一般会計	実施計画
1. 対象（誰、何に対して事業を行うのか）		2. 手段（事務事業の内容、やり方、手順）				
市内に居住するJA筑紫ふれあい市出荷者及び筑紫農協生産部会員		対象者が設置するパイプハウス（1棟50㎡以上）本体の資材に対する補助金を交付する。 補助単価 50㎡以上100㎡未満：60,000円×設置面積/100㎡（円未満切捨て） 100㎡以上200㎡未満：60,000円（定額） 200㎡以上：100,000円（定額）				
3. 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）		平成30年度実績 申請件数：0件、補助金額：0円				
パイプハウス栽培で野菜生産の効率が向上し、筑紫農協直販所等への出荷が確保されている。						

4. 成果（簡易評価は未記入）								
成果指標名称	単位	29年度 実績	30年度 実績	01年度 当初	02年度 要求	03年度 計画	04年度 計画	目標
出荷額	千円	367,626	374,638	385,398	384,531			388,509
補助により設置した出荷者の出荷額	千円	36,060	47,990	38,749	35,542			39,059
5. コスト								
事業費	計	千円	100	0	400	200		
	国	千円	0	0	0	0		
	県	千円	0	0	0	0		
	地方債	千円	0	0	0	0		
	その他	千円	0	0	0	0		
一般	千円	100	0	400	200			
正職員人工数	人工	0.05	0.05	0.05	0.05			
正職員人件費	千円	400	404	403	399			
トータルコスト(事業費+正職員人件費)	千円	500	404	803	599			

6. 成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）	
あがっている どちらかといえばあがっている あがっていない（停滞・低下）	<状況> 出荷額、補助により設置した出荷者の出荷額、共に増加している。 <原因> 補助により設置した出荷者の出荷額については、アスパラガス生産者を中心に全体的に増加した。 <課題> 出荷額を増やしていくため、多品種の作付を誘導する必要がある。

7. 評価及びコメント（簡易評価は未記入）				
対象動向	維持	類似事業	なし	兼業農家や新規就農者が直売所向け野菜を生産する場合には取り組まれることが多い。
手段効率化余地	なし	コスト削減余地	なし	
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地なし	
上位貢献度	影響度は中	業務推進課題	なし	
成果向上余地	中程度			

8. 改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）	改善方向性	維持	見直し	廃止	事業終了
--------------------------	-------	----	-----	----	------

改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし）	
事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望） 備考・特記事項 or 進行管理欄	
筑紫農協では管内に農産物直販所を展開しているが、地元農産物の供給が不足しており、パイプハウス設置を支援することにより供給量の拡大を図る。	